

令和4年第2回定例市議会

教 育 行 政 報 告

恵庭市教育委員会



第2回定例会が開催されるに当たりまして、第1回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

学校における新型コロナウイルス感染症対策について

はじめに、学校における新型コロナウイルス感染症対策について申し上げます。

北海道における「まん延防止等重点措置」が3月21日で終了した後におきましても、市内小中学校では北海道教育委員会からの通知に基づき、引き続き「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」の「レベル2」に応じた感染症対策を徹底しながら、教育活動を行っております。

各学校では、感染者及び風邪症状を有する者が複数発生した場合、迅速に5日間程度、学級閉鎖等の措置をとり、感染拡大防止に努めるとともに、閉鎖期間中はタブレットパソコンを整備済みの学年はオンライン学習を行うなど、各家庭においてもタブレットパソコンを活用しております。

卒業式及び入学式は、参加人数の制限や時間短縮を行うなど、感染症対策を徹底して実施いたしました。また、部活動は活動を厳選しながら、活動中の換気などを徹底して実施しております。

今後も、基本的な感染症対策を徹底しながら教育活動を継続し、児童生徒の健やかな学びを保障して参ります。

全国学力・学習状況調査について

次に、全国学力・学習状況調査について申し上げます。

全国学力・学習状況調査は、小学校6年生が国語、算数及び理科の3教科、中学校3年生が国語、数学及び理科の3教科について、4月19日に市内小中学校で実施いたしました。

しかし、新型コロナウイルス感染症に伴う学級閉鎖により、当日に実施できなかった学校や学級があり、それぞれ後日、調査を実施いたしま

したが、当日実施以外の結果は、全国調査の全体集計からは除かれることとなります。

今後、国の調査結果や、各学校の採点結果を踏まえ、恵庭市でも結果を検証しながら、学力向上に向けた取組を推進して参ります。

学校運営協議会について

次に、学校運営協議会について申し上げます。

令和3年度で、市内小中学校において学校運営協議会の設置が全て完了したことから、全13校がコミュニティ・スクールとして、本年度も「社会に開かれた教育課程の実践」と「地域とともにある学校づくり」の実現に向け、学校運営に取り組んで参ります。

就学支援について

次に、就学支援について申し上げます。

就学援助の準要保護世帯に対する就学支援として、令和4年度に小学校1年生及び中学校1年生となった児童生徒の世帯に対し、新入学用品費を入学前の3月に支給いたしました。また、高等学校等に進学する世帯に対しましては、入学準備金の支給額を令和4年度入学者から生徒1人あたり3万円に増額し、入学前の3月に支給いたしました。

大学奨学金につきましては、平成29年度から令和3年度までに採用した学生に加え、令和4年度は10名の採用を決定し、それぞれ1回目の支給を行ったところであります。

学校給食にかかる施設設備の更新等について

次に、学校給食にかかる施設設備の更新等について申し上げます。

学校給食センターの施設設備の更新につきまして、中学校給食センターのフードスライサーの老朽化に伴う更新を3月末に完了いたしました。

また、市内小学校8校の配膳室に牛乳用保冷庫を同じく3月末に設置を完了いたしました。

学校給食の提供について

次に、学校給食の提供について申し上げます。

本年度も4月7日より学校給食の提供を開始いたしました。

学校給食の提供にあたりましては、異物混入や食物アレルギー対応に注意しながら、「安全・安心」で児童生徒に喜ばれる学校給食の提供に努めて参ります。

長寿大学について

次に、長寿大学について申し上げます。

63歳以上の市民を対象に、生涯学習社会・長寿社会にふさわしい学習機会を提供し、高齢者の生きがいつくりと社会参加への促進をねらいとして、4月13日に17名の新入生と18名の大学院進級生をお迎えし、入学式並びに始業式を挙行了したところであります。

本市の特色である「読書」や「花」などについて学ぶ「まちづくり科目」など、市民ニーズに応じた講座を開設し、「次世代につなぐ人づくり、地域(まち)づくり」を進めて参ります。

市民講座について

次に、市民講座について申し上げます。

市民の教養や生活技術の習得を通して学ぶ喜びと生活に潤いをもち、豊かな人間性を培うことを目的として、年間を通して講座を開設する市民講座は、12講座に約170名の参加者により受講を開始したところであります。今後も市民のニーズに応じた学習機会の提供に努めて参ります。

少年の主張について

次に、少年の主張について申し上げます。

青少年が自分の考えを正しく伝える力を身に付け、コミュニケーション能力の向上と自我形成の助長を目的として、5月24日に恵北中学校において、「恵庭市少年の主張中学校大会」をビデオ発表にて開催したところであります。

	<p>最優秀賞受賞者1名が、7月14日開催の「少年の主張石狩地区大会」に出場することになっており、大会での活躍が期待されるところであります。</p>
<p>生涯学習施設「かしわのもり」の指定管理について</p>	<p>次に、生涯学習施設「かしわのもり」の指定管理について申し上げます。</p> <p>当施設につきましては、本年4月から指定管理者による管理運営を開始したところであり、施設の管理運営に加え、「子どもひろば」や「子育て支援センター」の子育て関連事業についても運営がなされているところであります。</p> <p>今後は、地域や施設利用者等で構成する運営協議会での協議により、利用者の声を活かした運営につなげるよう取り組んで参ります。</p>
<p>読書活動の推進について</p>	<p>次に、読書活動の推進について申し上げます。</p> <p>子ども読書の日記念事業として、図書館では4月9日から5月5日まで、親子のためのパペットシアターや子ども映画会、推薦図書の展示「この本読んだ？2022」などの事業を行いました。</p> <p>また、5月28日に図書館開館30周年記念事業として、家読（うちどく）講演会「みやにしたつや」絵本ライブを開催し、多くの市民の方々に参加していただきました。</p>
<p>図書館恵庭分館の無人開館について</p>	<p>次に、図書館恵庭分館の無人開館について申し上げます。</p> <p>図書館恵庭分館カードレスIC化事業により、4月1日より一部無人開館の試行を開始いたしました。火曜日から日曜日は、午前9時から9時30分、午後5時から7時まで。月曜日の分館休館日は、午前9時から午後7時まで開館し、多くの市民の方々に利用いただいております。</p> <p>今後は、「えにあす」の閉館時間と合わせ午後10時までの無人開館と</p>

埋蔵文化財関連事業について

するため、システム機器の安定性、使用方法の浸透性を検証しながら本格実施を目指して参ります。

また、4月26日より、「えにあす」の開館時間内に、予約本を受け取れるロッカーを設置し運用を開始いたしました。多くの方に利用していただけるよう、広く周知し、利用促進に努めて参ります。

次に、埋蔵文化財関連事業について申し上げます。

埋蔵文化財の保護と史跡整備への理解を深めていただく事業として、「道央部の遺跡」をテーマとした、「カリンバ土曜講座」の全4回の内、第1回を5月21日に開催いたしました。講座には20名の参加をいただき、参加者からは好評だったとの感想をいただいております。今後も、引き続き、各種啓発・普及事業を推進して参ります。

以上、令和4年第1回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げ、教育行政報告といたします。